

報告

選挙管理委員・補充員が選ばれました

東村山市選挙管理委員会の委員および補充員の任期満了に伴う選挙が市議会3月定例会で行われ、次の方々が選ばれました。

任期令和3年3月30日～7年3月29日
選挙管理委員
川上隆之氏(委員長)

川島正仁氏(職務代理)
佐伯昭氏
國分秀二氏
補充員
堀雅美氏
金子康子氏
鈴木敏夫氏
小山茂氏

※補充員は委員に欠員が生じたときに補充されます。
選挙管理委員会事務局
民生委員・児童委員(老人相談員)の委嘱

4月1日付けで新しく次のかたが、厚生労働大臣から「民生委員・児童委員」に委嘱されました。また、高齢者福祉の向上のために活動していただくため、市の「老人相談員」の委嘱も行いました。

同委員には、個人の人格を尊重し、秘密を厳守することが法律で義務付けられていますので、気軽にご相談ください。

新任民生委員・児童委員 老人相談員

○松島邦子氏(☎397・6843)、担当地域Ⅱ廻田町2丁目全域

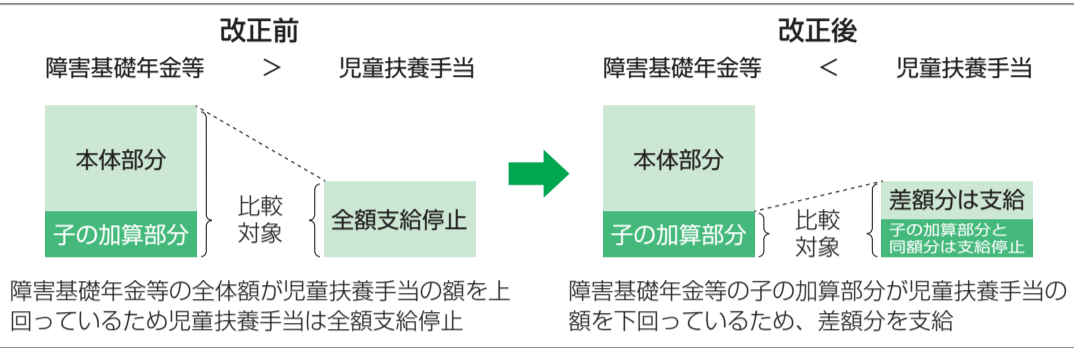
○伊丹千賀子氏(☎090・8010・1459)、担当地域Ⅱ諏訪町1丁目4～6
問地域福祉推進課

子育て

児童扶養手当と調整する障害基礎年金等の範囲の変更

令和3年3月から児童扶養手当と調整する障害基礎年金等の範囲が変わりました。

これまででは障害基礎年金等の本体部分と子の加算部分を含めた全体額と、児童扶養手当の支給額を比較調整し、障害基礎年金等の支給額が児童扶養手当の額を上回った場合は、児童扶養手当が全額支給停止となっていました。しかし、変更後は児童扶養手当の額と障害年金の子の加算部分のみを比較調整し、児童扶養



手当の支給額が障害基礎年金等の子の加算部分の額を上回る場合、その差額分を児童扶養手当として受給できるようになります。(左上図参照)

★障害基礎年金を受給しているひとり親家庭のかた ※3年3月1日に児童扶養手当の支給要件を満たしていたかたは、6月30日までに申請することで3年3月分の手当からさかのぼって受給することができます。

改正内容や申請方法等詳細はHP又は問い合わせ先へ 問子ども保健・給付課

病児・病後児保育のオンライン予約開始

5月14日(金)利用分から病児・病後児保育のオンラインでの予約を開始します。オンライン予約の利用には事前にアカウントの登録が必要です。病児・病後児保育に登録済みのかたもオンライン予約のためアカウント登録が必要となります。

アカウントの登録

※利用予約の開始は5月14日(金)利用分から(5月13日(木)午前7時から予約可能)
申パソコンやスマートフォンから病児・病後児保育予約システムにアクセスして登録します。

※病児・病後児保育予約システムへのリンクはHPをご確認ください。詳細はHP又はお問い合わせください。

病児・病後児保育とは

児童が病中又は病気の回復期にあって集団保育が困難な期間に、保育所・医療機関等に付設された専用スペース等

で保育および看護ケアを行う保育サービスです。
平日午前8時～午後6時(年末年始を除く)
場所の病児保育室たまはく(青葉町1-7-1多摩北部医療センター敷地内)
市内在住の生後6か月～小学3年生のお子さん
問保育幼稚園課

人事

4月1日付 職員の人事異動

( )内は旧所属

- 部長級
▽経営政策部長(環境安全部長 平岡和富)▽経営政策部長、経営改革・情報化担当(経営政策部次長、経営担当) 原田俊哉▽総務部長(総務部次長) 荒井知子▽防災安全部長(経営政策部次長、総合調整担当) 河村克巳▽環境資源循環部長(資源循環部長) 大西岳宏▽まちづくり部長、都市計画担当(まちづくり部次長、基盤整備推進担当) 山下直人
次長級
▽経営政策部次長(総務部長) 東村浩二▽総務部次長(地域創生部次長) 新井一寿▽地域創生部次長(環境安全部次長) 高柳剛▽市民部次長(市民部課税課長) 高橋道明▽環境資源循環部次長(資源循環部次長) 肥沼卓磨▽まちづくり部次長(環境安全部公共交通安全課長) 屋代尚子▽教育部次長、学校教育担当、指導課長兼務(東京都教育委員会) 木下信久
課長級
▽経営政策部秘書広報課長(監査委員事務局) 渡辺茂治▽経営政策部企画政策課長(経営政策部行政経営課長) 深野聡▽経営政策部経営改革課長(まちづくり部道路河川課長)

- 谷伸也▽経営政策部公共施設マネジメント課長(経営政策部資産マネジメント課長) 杉山健一▽市民部課税課長(市民部収納課長補佐) 肥沼剛史▽市民部収納課長(教育部ふるさと歴史館長) 中澤信也▽防災安全部防災防犯課長(環境安全部防災安全課長) 武田源太郎▽健康福祉部生活福祉課長(健康福祉部生活福祉課長補佐) 土屋久美子▽健康福祉部自立相談課長(経営政策部秘書広報課長) 小向圭▽環境資源循環部廃棄物総務課長(資源循環部廃棄物総務課長) 戸水雅規▽環境資源循環部ごみ減量推進課長(資源循環部環境資源循環部施設課長) 濱田嘉治▽環境資源循環部秋水園施設整備課長(資源循環部秋水園施設整備課長) 岡宏明▽環境資源循環部環境保全課長(環境安全部環境・住宅課長) 倉持敦子▽環境資源循環部付主幹(東京市町村自治調査会) 空閑浩一▽まちづくり部都市計画・住宅課長(まちづくり部都市計画課長) 炭山健一郎▽まちづくり部交通安全課長(環境安全部地域安全課長) 島崎政一▽まちづくり部用地課長(教育部学務課長) 進藤岳史▽まちづくり部道路河川課長(教育部公民館長) 服部浩明▽教育部教育政策課長(経営政策部企画政策課長) 笠原貴典▽教育部学務課長(教育部教育総務課長) 仁科雅晴▽教育部公民館長(市民部次長) 肥沼裕史▽教育部ふるさと歴史館長(まちづくり部次長、施設管理担当) 尾作整一▽監査委員事務局(総務部総務課長補佐) 名倉靖人

新型コロナウイルス感染症に係るワクチンの接種について

市では現在、国の指示のもとワクチン接種の準備を進めています。
接種の対象は16歳以上の市民のかたで、原則、接種を受ける日にお住まいの市町村(住民票所在地)で受けます。接種は無料です。
ワクチン接種順位は次のとおりです。
①高齢者(昭和32年4月1日以前に生まれたかた)
②①以外で基礎疾患を有するかたや高齢者施設等で従事しているかた
③上記①②以外のかた
高齢者のワクチン接種(予定)
接種時期
○当市へは4月26日の週に1箱(約500人×2回分)ワクチンの供給が予定されていますが、当面は高齢者施設を優先し接種する予定です。
○65歳以上のかたへは4月末以降クーポン券(接種券)を順次送付予定です。
○接種回数は2回です。

集団接種会場
○いきいきプラザ内「保健センター」
○スポーツセンター(久米川町3-30-5)
※その他、市内医療機関・クリニックを予定しています。(現在調整を進めています。)
※実施日(曜日)等についても調整を進めています。
接種会場までの交通手段
高齢者接種の期間中、公共交通機関の利用がしづらい地域と接種会場をつなぐマイクロバス等および東村山駅と接種会場をつなぐシャトルバスの運行を予定しています。
ワクチン接種に関する市報臨時号等
4月下旬以降、ワクチン接種に関する市報臨時号を発行し、接種会場や予約方法等詳細をお知らせする予定です。
また、市のホームページや通常の市報等でも随時、お知らせします。

クーポン券の送付先変更について
クーポン券は原則、住民票に記載された住所へ送付しますが、事前に届け出をいただくことで送付先を変更することが可能です。要件等詳細は市ホームページをご覧ください。
★現時点での状況をお知らせしています。今後の状況により、変更が生じる場合があります。

ワクチン接種に関するコールセンター

- 東村山市 コールセンター
☎042-397-6211(直通)
(土・日・祝日を除く 午前8時30分～午後5時)
厚生労働省 コールセンター
☎0120-761-770(フリーダイヤル)
(土・日・祝日も実施 午前9時～午後9時)